

ようこそ 第4回丸亀まちづくりラボへ!



第4回 ～目指す姿をカタチに～

開会

第1回から第3回の
まるラボを振り返り

ワークショップ・発表

生涯学習課課長より挨拶

写真撮影・閉会

8月19日（土）に、第4回丸亀まちづくりラボを開催しました。今回も計28人と多くの方にご出席いただきました。いよいよ最終回となった今回のラボでは、最初に第1回から第3回までのまるラボの振り返りを行いました。

第1回から第3回までのまるラボを振り返り



- 第1回 ラボの目的と協働に関するこれまでの丸亀市の取組みを確認したほか、なぜ協働によるまちづくりが必要かを皆さんと一緒に考えました。
- 第2回 令和3年度に協働事業を行った市民活動団体と市の担当課職員から、協働してよかったことなどを話していただきました。続くワークショップでは、2040年に想定される社会問題に対し、カードを使いながら、強みを活かせる仲間を探して解決する方法を話し合いました。
- 第3回 信頼で築く丸亀市さわやか協働推進条例のポイントを改めて確認し、協働が生まれるために「自分の立場でできること」「やってみたいこと」を話し合いました。話し合ったことを3つのテーマにまとめると次のようになります。市ではこれらの意見を新しい計画に反映させたいと考えています。

新しい計画に反映させたい「協働が生まれるために必要なこと」

I 情報発信

- HP・広報誌・SNS等で情報発信
- 相手に届く情報発信
- 市民活動や協働の情報発信・啓発
- コミュニティの情報発信
- 研修や活動拠点の情報発信

II 活動基盤の充実

- マルタスやコミュニティセンターの魅力発信
- 地域の活動場所の充実・開拓
- 交流・活動の場の提供
- 専門の相談窓口・コーディネーター等

III 相互交流・人材育成

- 交流の機会の提供・充実
 - ・様々な世代や立場の人との交流
 - ・信頼でつながる人づくり
- 研修の実施
- 若い世代の育成
- 協働事業実施のための支援
 - ・協働事業の推進
 - ・担い手の育成 等



ワークショップ「My協働プロジェクト」



前半のワークでは、前回の宿題として皆さんに考えてきていただいた「解決したいと思う身の周りの社会問題」3つについて、自分が中心となって、誰とどんな協力をすれば問題が解決するかを考えました。皆さんが挙げた社会問題には、「空き家問題」や「近所の公園の草刈り」、「若者と高齢者との情報格差」などがありました。



地域のイベントを活用することで、自治会に加入している人としていない人との関わりや交流の場ができるんじゃないかな。



学校で選挙について話し合う時間があれば、若い世代の投票率が上がると思うな。

後半のワークでは、前半のワークで書き出した3つの社会問題を1つに絞り、問題解決に向けて実行するための計画「MY協働プロジェクト」を作成しました。

まず、第2回のまるラボで使用した担い手カードを参考に、誰と協働するのか、その主体にはどのような役割を担ってもらうかを考えました。ここでは、自分なら何ができるのか、自分を問題解決の中心に考えることが大切です。次に、問題解決に向けて明日から動き出すステップを書き出して、一人ひとりの「MY協働プロジェクト」を完成させました。



空き家問題については、都市計画課と観光協会、大学にも協力してもらいたいな。



ここからは最後の発表に向けてです。

グループ内で共有した「MY協働プロジェクト」の中から1つ選び、その計画について改めてメンバーみんなで役割の追加や協力先を話し合いながらブラッシュアップ。そうやってまとめた各グループの協働プロジェクトを発表し合い、全体共有しました。



若年層と高齢層の情報格差について考えました。この課題のために、広聴広報課から情報発信を行い、コミュニティセンターで地元IT企業による電子機器の講習会を開催することが解決につながると思います。



外国人労働者に対する支援のために、マルタスでNPO団体による言語指導や日本の文化を知ってもらう場を設けたらいいんじゃないかな。



教員の働き方改革を推進するために、スポーツ協会へ部活動の顧問をお願いするなど、外部委託を活用する方法があると思います。



今日の振り返り

今回は皆さんの身の周りにある解決したい社会問題に対し、協働という手法を使った解決策と、解決に向けた行動の第一歩につながる「MY協働プロジェクト」を作成しました。すぐに実行に移せるものばかりとは限りませんが、ぜひ解決に向けて行動してみてください。



全4回の丸亀まちづくりラボはいかがでしたか？市民、市民活動団体、事業者の方、丸亀市職員やマルタス職員など、多くの方と一緒に協働について考え対話を重ねる中で、たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。「まるラボ」を通じて協働やまちづくりに関心を持ち、「自分なら何ができるかな」と考えていただくきっかけとなったのならうれしいです。第二次丸亀市協働推進計画の策定については今後もHP等で随時、情報発信を行います。ぜひご覧ください。